



# 座布団 Q & A Part 3

**Q.1** 一度生地サンプルを見てから注文したいのですが・・・。

**A.1** 弊社では、はがきサイズの生地サンプル(無地・ストライプ柄・総柄)を無償でお送りしております。・・・詳しくは担当者にご相談下さい。  
※一部対応出来ない生地もございます。



**Q.2** 座布団は、全て中身と座布団カバーのセットでの販売ですか？

**A.2** 弊社では“座布団カバーのみ”での販売もしております。(ファスナー仕様で中身が取り出せます。)中身とセットした座布団のご注文の際、洗い替え用の座布団カバーを同時にご注文頂くケースもよくございます。ご注文の数は座布団の10%ぐらいから同数まで、お客様によって様々です。

**Q.3** “座布団”と“クッション”の違いは？

**A.3** 近年、座布団でもクッションでも、どちらにも分類出来る商品がたくさんあります。簡単に言えば、“座布団”は綿わたの比率の高い「お尻に敷くもの」、クッション”はポリエステル100%の「背中当たるもの」と大まかに区別出来ます。



座布団



クッション

**Q.4** 使ってもへたらない座布団はありますか？

**A.4** 新品の状態ではふんわりとした形となりますが、ご使用頂くにつれ徐々にへたっていきます。当社の銘仙判や50角用の中綿には中身にウレタン芯を入れることにより、へたりにくくする工夫をしております。

**Q.5** 綿座布団を日に干した時、叩くと良くないの？

**A.5** はい、お勧め出来ません。綿座布団を日に干した後叩いてしまうと、中の綿の繊維が切れてしまいます。繊維が切れると、折角日に干してふっくらした座布団のクッション性と保温性が損なわれてしまいます。(ダニ等気にされる方は、日に干した後、表面を掃除機で吸い取って下さい。)

**Q.6** 座布団カバーの色移りや色落ちはありますか？

**A.6** 天然染料の藍染や柿渋染等の商品は化学染料で染めたものと比べると染めの堅牢度は高くないですが、弊社では繊維製品検査協会にて全ての生地の堅牢度試験をしております。通常のご使用で問題なく耐えうる、合格数値をクリアしたものをだけを商品化しておりますのでご安心下さい。

**Q.7** 座布団カバーを汚してしまったんですが・・・？

**A.7** 汚れが付いてしまった時の基本は、出来るだけ早く対処することが大切です。弊社の座布団カバーには洗濯ラベルが縫付しております。洗濯給表示に従ってお洗濯して下さい。

## ★ワンポイントアドバイス

### シミ抜きの手順・・・

- ①まず素材の確認をします。
- ②綿布を厚めに素材の下に敷きます。
- ③水か薄めた中性洗剤液をシミにつけるようにして上からたたきます。  
※この時決してこすらないで下さい。
- ④下敷き布の位置を変えて、シミが下敷きに移るように何度も繰り返します。
- ⑤薬品処理が必要なものには薬品処理します。
- ⑥最後に細かい霧を吹きかけて、乾いたタオルで押さえて水気を取ってから自然乾燥させます。
- ⑦生地の裏からアイロンをかけて仕上げをします。

### シミの種類と抜き方・・・

- |         |                     |
|---------|---------------------|
| 酒・ビール   | ぬるま湯もしくは洗剤液を使用。     |
| 紅茶・コーヒー | お湯を染み込ませ洗剤液でもみ洗う。   |
| 油類      | 温かい洗剤液もしくはベンジンを使用。  |
| ボールペン   | アセトンかシンナーで取り、洗剤で洗う。 |
| マジックインク | ベンジンを使い、その後洗剤で洗う。   |